

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	長谷川雄助	会員番号:	6103	事務局整理記入欄	北海道 - 107
分水嶺区分:	448西尾根～P400コル(H120)	(3) 山行日:	2005年	1月	23日	(4) 天候	晴れ後雪

積雪1.5 m

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

長谷川雄助	6103						
杉山 猛	13923						
鶴岡節子	13982						
計				3名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	JRオサワ信号所鉄橋下～長和左股林道～P448西尾根(分水嶺)～P421～400mコル～長和左股林道～オサワ信号所												
アプローチ:	札幌市厚別区～R274～穂別ダム～町道～JRオサワ信号所												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	オサワ信号所	長和	142	10	30.70	42	56	0.30	231		9:50		(8)
	上二股	"	142	10	36.84	42	56	52.16	250	10:18	10:25	B-4	(9)
分水嶺到達点	448西尾根	"	142	11	6.71	42	57	7.35	395	11:10	11:20	"	(9)
	P421	"	142	10	59.73	42	57	28.04	417	11:54	12:42	"	(9)
分水嶺離脱点	P400コル	"	142	10	21.91	42	57	23.35		14:40	14:50	B-4	
歩行終了点	オサワ信号所	"								15:55			
											総歩行時間(休憩時間を除く):	5時間00分	
											分水嶺距離 3.6km : その他距離 6.2km		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

JRオサワ信号所までの町道は、信号所保守のため除雪されている。

(9) 水および植生に関連した特記事項

オサワ信号所から中央分水嶺に至る尾根は、樹齢の大きいアカエゾマツの植樹林、ミズナラ、タモ、ハリギリなどの広葉樹が多く見られるが、二次林である。
台風18号による倒木は、ほとんどがアカエゾマツ(針葉樹)であり、広葉樹の被害はダケカンバが数本折れていた。
稜線上の植生は、シラカバの幼木が多く、その他の樹木は植林のため伐採したものと思われる。
尾根筋にエゾシカの歩行跡がトレースのように残っており、相当数のエゾシカが生息していると思われる。この地区は禁猟区である。

(10) その他の特記事項

現地の積雪状況および樹林帯の植生密度を考慮し、スノーシューにより行動した。

(11) 写真の添付:( 有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: